



# せいひ会だより

2013年(平成25年)  
11月1日発行  
<第163号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>



今年初めて開催された通所での運動会。各チームとも気合は十分！

ラジオ体操に始まり、じゃんけんリレー・玉入れ・借り物競争・くす玉割り。4種目の合計得点を競います。

久しぶりのはちまき姿にお互い少し照れながらも、競技が始まるとそんなことはおかまいなし！

結果は赤組の勝利で幕を閉じました。

来年の開催は、皆さんのがんばりを見ると、ほぼ決定でしょうか？

## 10月の行事予定

- 09日 長崎くんちを楽しむ会(寿限無)
- 14日 陶芸教室(通所)
- 18日 運営推進会議(GH)
- 19日 秋のお茶会(じゅげむ)
- 20日 運動会(風和)
- 21日 誕生会(元亀・通所)
- 25日 夜間想定消防訓練(風和)
- 29日 ミニ運動会(通所)



## 11月の行事予定

- 11日 陶芸教室(通所)
- 17日 芋ほり(GH)
- 18日 誕生会(元亀・通所)
- 26日～12/2 通所文化祭(展示会)



田中 一夫様

今回は元亀の里：田中 一夫様にお話を伺いました。

大正13年、西彼町鳥加郷に6人兄弟として生まれる。実家は農業で生計を立て、稻作やいろいろな野菜を栽培していたそうだ。土地はそれほど広くなかったが、他の家から土地を借りて農業を行っていた。

子供の頃から家の手伝いをしていたが、時々友達と“戦争ごっこ”をして遊んだ思い出があるそうだ。また、鳥加川ではアユも泳いでいたようで「アユがたいそう獲れよったよ」とのこと。

学校を卒業後、17歳の頃に田中の家に養子に入った。その後、陸軍に入りシンガポールやグアム島へと渡った。南方であったため、バナナなど果物が豊富で食べ物には不自由しなかったようだ。しかし、「食事ばしょっても戦闘の合図が鳴ったら途中で飛び出して行かんばやった」「仲間が“天皇陛下万歳”と言って死んで

いったとば思い出すと悲しか」と涙ぐまれていた。終戦後27歳の頃、姉の紹介で病院の患者搬送の仕事をしていた。間もなくして結婚し、4人の子供に恵まれた。「子供達は良うしてくれるし、孫はしおりゅう会いに来てくれるし嬉しい」と話されていた。

現在、元亀の里に入所されている。「足を痛めて立ちきらんごとなつた」ようで、原因を聞いてみると「若か頃に力比べで60kgの米俵ば4つ担いで歩いてから足の悪くなつた」とのこと。

「ここの暮らしはまあまあ」と言われ、リハビリにも熱心で、午前・午後と計算問題を解いたりパズルをしたりされている。「また歩くことならんば」と歩行練習も頑張らていた。

お誕生日おめでとうございます。

# Vitality Space

バイタリティースペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいいひ会を利用される皆さんのお活動には、このバタリティの力があふれています。その活動を紹介するコーナーです。

## うたの時間



元亀 神近ツタ



風和 嶋田トト



通所 山脇良人



通所 村山久代

（通所）竹下晶子  
声を限りに  
しつかし  
しがみつき  
桺の木に  
しつかし  
しがみつき  
実なし  
浅ふなき  
桺の木に  
しつかし  
しがみつき  
地中三年  
地三日  
おのが命を  
知るや空蝉

（風和）山口キクエ  
数えきれない  
秋の楽しみ  
ガネビ、イヌヅ、  
練り桺  
秋の楽しみ  
秋の楽しみ  
（風和）山口クマ  
弁当作りも  
競技会？

（風和）作中和子  
台風に  
負けずひとつ  
パンペイユ  
（風和）立石ミドリ  
右手を挙げ  
誓って  
運動会

春潮帶雨晚  
人舟急野渡無  
自横

（風和）山脇良人



春限憲 松尾孝之

## あってヨー!! あってヨー!!



10/9、秋の大祭「長崎くんち」に便乗し、「寿限無でもおくんちを楽しもう！」と、職員による中国獅子舞が披露されました。賑やかな音楽に合わせて、華麗に舞う獅子を、見たり触ったりすることができ、利用者の方々も大喜び！中には感激の涙を流す方も…。演技後は、「もってこーい！」のかけ声と大きな拍手がいつまでも響きました。

## 消防総合訓練

元亀の里で10/22、消防訓練を行いました。消防署の方々にも立ち会って頂き、実施したこの訓練。いざという時にスムーズに対応できるよう、繰り返し行うことが重要です。これからは乾燥する季節となります。皆さんも、火の元には十分にお気を付けください。



## 癒しの調べ♪♪♪



10/20、寿限無において、利用者の御家族と、そのサークルの方々との共演で中国の楽器「二胡」による生演奏を披露して頂きました。心地のいい二胡の音色に合わせて、一緒にリズムをとったり歌を口ずさんだりする方も。秋のひと時を、心ほぐれる音楽と共に過ごしました。

## 風和の里の運動会



10/20、風和の里ふくろうホールで行われた運動会の様子です。赤組・白組に分かれて、パン食い競争や玉入れ、職員による二人三脚などで競いました。普段はにこやかな利用者の方も、競争となれば真剣そのもの！特にパン食い競争は、皆さんの中からより一層熱いものを感じました。

## 地域交流

### バーベキュー



10/18、地域の方々やグループホーム入居者御家族をお招きして、バーベキュー交流会を行いました。今年の交流会もお天気に恵まれ、素晴らしい秋晴れとなりました。お肉・焼きそば・おにぎり等をみんなで「おいしい！」と頂きながら、参加した方同士の交流もより深りました。



### ケアマネ敏美の独り言

### 〈現状はどうか〉

世界ではなんと8億7千万人が「飢餓」に苦しんでいる。1分で10数名の人が亡くなっている現状がある。今の日本はどうか？もちろん飢えで亡くなる確率は皆無といっていい。もっと絞り込んで考えてみる。さて自分の周りではどうか。半世紀生きてきて、「飢えで亡くなる人」は、いなかつた。自身の「今」の現状はどうか？もちろん「お金持ち」ではなく「貧乏」の部類に入るが、飢えに苦しんでいない。むしろ毎日、好きなお酒とつまみを食している。嗜好品を毎日楽しんでいるのである。貧乏性であるため、出されたものは残さず食してはいるが、食しながら「好き嫌い

の感情」が出ている。「生きるための食の感覚」はない。冷静に考えてみると「人」として最も幸福なことではないだろうか？「餓死」の心配はないのだから。日々、自身の精神状態の変化で「自分は人と比べ不幸だ」と考えたり、いろんな「負」に襲われることがあるが、「平和で餓死の心配もない今の日本で生活できていること」に改めて感謝しなければならない。そう思いながら「さてさて、今日は何を肴に呑もうかな？」と考える【呑兵衛】の独り言でした。（微笑）皆さん、上を見てもキリがないですよ～！！